

第128回

宝禅寺 寺子屋塾

第二の人生 ～福善寺に仏縁を頂いて～

講師よりメッセージ・・・長崎県 臨濟宗 福善寺住職 太田 徹宗 師

佐賀県に生まれ、東京都で学び育ち、ここ群馬県前橋市で市職員として、その後東京都職員として勤務し、今はご縁があって長崎県小値賀町の福善寺にて住職をしております。公務員時代は、主に建築・都市開発を担当し、その間、阪神・淡路大震災、中越地震、東日本大震災の被災地支援・復興事業に従事しました。この時の経験から、他者のため心の復興に寄り添い続けようとして一日一生の思いで精進しております。

今回は、福善寺に仏縁を頂いた、私の第二の人生についてお話したいと思います。



【講師・太田 徹宗(おおたてっしゅう)師プロフィール】

1952年佐賀県生まれ。1954年東京へ転居。東京の大学院修了後、1977年より前橋市職員となり、被災地支援・復興事業に携わる。2012年3月前橋市退職。2012年から2019年まで東京都職員として勤務。2016年に平戸市雄幸寺で得度。25回の転居を経て2017年福善寺に入寺。2020年2月3年半の修行を経て68歳で福善寺住職となる。2020年4月より小値賀町の防災・交通・総合計画作成等に荷担。小値賀町まちづくりアドバイザー。

1. 日 時 令和6年5月25日(土)午後2時～

2. 場 所 前橋市上泉町1277-1 宝禅寺 TEL 027-269-4350

3. 講 師 臨濟宗 福善寺住職 太田 徹宗 師

○参加料 500円 (講演の教材購入や資料作成に使わせていただいております)

今回お話しいただく太田徹宗さんは、前橋市の職員として長きに渡り勤められた方で、前橋市とも大変ご縁があります。公務員時代は大震災時における被災地支援・復興事業に深く携わってこられました。その豊富な知識と経験を糧として、現在は長崎県にて仏教を通じて多くの人々に寄り添う第二の人生を送っておられます。

今回のお話をきっかけに、皆さんも「自分の第二の人生」について考えてみませんか。

宝禅寺住職 高橋 賢靖
宝禅寺法嗣 小林 賢正
寺子屋塾 事務局 一同

